

東京産婦人科医会 多摩ブロック

学術講演会のご案内

開催日時

2023年11月21日(火) 19:00~20:00

事前登録

<https://onl.sc/WCSm6iQ>

上記URL 又は 二次元バーコードよりアクセスいただきご登録ください。
登録方法につきましては裏面もご参照ください。

<学会単位：5点 機構単位：1単位>

*参加確認後、記載施設名宛に 日本産婦人科医会 研修参加証（シール）を郵送予定

座長

東京産婦人科医会 多摩ブロック長

武知 公博 先生

基調講演 19:00 - 19:20 (20分)

演者

東京都立小児総合医療センター
総合診療部 感染症科 部長

堀越 裕歩 先生

『 小児のC型肝炎治療の経験
～診療ガイドラインからの治療戦略～ 』

特別講演 19:20 - 20:00 (40分)

演者

日本赤十字社武蔵野赤十字病院
消化器科 副部長

玉城 信治 先生

『 C型慢性肝炎に対するDAA治療と今後の課題 』

登録方法のご案内

登録用URL

<https://onl.sc/WCSm6iQ>



※ご視聴には事前に「Zoom」のインストール、もしくはアプリのダウンロード（無料）が必要となります

上記の登録URLへアクセス後、下記事項の入力をお願いいたします。

【ご施設名・姓名・事前アンケート】

- ・視聴用URLをご登録メールアドレスにお送りいたします。
- ・ご施設名宛に、日本産婦人科医会 研修参加証（シール）を郵送予定

小児C型肝炎治療の重要性について

C型肝炎ウイルスに感染してもほとんど自覚症状がない状態で、約70%は慢性肝炎へと移行するとのデータがあります。治療せずに放置すると肝繊維化が引き起こされ重篤な肝硬変や肝臓がんに進行する可能性があります。C型肝炎ウイルスは血液を介して感染しますが、日本国内の小児および青年期C型慢性肝炎患者さんの約99%は母子感染による感染であったと報告されています。母子感染の場合、感染時期が早いことから他の水平感染による患者さんよりも肝硬変発症時期が早いことも報告されています。

弊社では、日本での肝炎撲滅を推進するため、企業や業界の枠組みを越えて、また地方自治体、医療関係者の皆さまとも連携し、様々な活動に取り組んできました。このたび、日本初となる、3歳以上12歳未満の小児C型慢性肝炎患者さんへの治療選択肢を提供することで、新たなアンメットニーズに応えると同時に、日本での肝炎撲滅に貢献してまいります。

皆様方のご視聴登録を心よりお待ちしております。



12歳未満の小児の診断・治療を行っている施設はこちら



共催：東京産婦人科医会多摩ブロック
アッヴィ合同会社

運営
事務局

アッヴィ合同会社：久保 建人
☎：080-4443-3008
✉：kento.kubo@abbvie.com